



奈良県感染症情報

令和元年 第52週(12月23日～12月29日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ注意報発令中です！

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	14.76	(12.35)	↑↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	7.79	(10.62)	→	→	→	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.65	(2.65)	→	↓	→	↓
4	RSウイルス感染症	1.00	(0.44)	↗	↑↑	→	↑↑
4	伝染性紅斑	1.00	(1.06)	→	↓	↑	→

発生状況：**大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減：過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↓やや減少**、**↓↓減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの定点あたり報告数が増加しています。県内の全域で流行がみられており、特に中和保健所管内西部地域で多くなっています。電車や学校、職場など人が多く集まるところへ出かける際はマスクを着用し、こまめに手洗いを行いましょう。感染予防には、アルコールによる消毒も有効です。また、乾燥しやすい室内では加湿器などで適切な湿度(50～60%)を保つことも効果的です。急に38度以上の発熱が出て、咳やのどの痛み、全身の倦怠感を伴うなどインフルエンザを疑う体調不良を感じたときは、早めに医療機関を受診するよう心がけましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

年末はインフルエンザが大流行にならず穏やかに新年を迎えられました。感染性胃腸炎もやや増加しましたが嘔吐、下痢の症状もひどくなく、伝染性紅斑や手足口病、咽頭結膜熱など季節性の無い病気は多くはありませんがみられます。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザはまだ散発の状況。すべてA型。

症状は短期の発熱のみの軽症例が多い。RS気管支炎が持続。

ノロ様の感染性腸炎の流行も持続。ヘルパンギーナ様咽頭、頬、両前腕に丘疹様発疹のkokosakkyu(?)ウイルス様と思われる例が数例あった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

A型インフルエンザが流行してきた。症状は例年と同じで抗ウイルス薬の効果もみられている。

またRSウイルス感染症やノロウイルス胃腸炎の流行も続いている。水痘、溶連菌感染症も散見されている。

kokosakkyuウイルス感染様の軽症の全身性発疹(小水痘)もみられるが、対症療法で軽快している。

次回週報(1週・2週合併)は、令和2年1月17日(金)に発行いたします。

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 1 年 第 52 週 12 月 23 日 ~ 29 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	812	205	195	123	217	11	61	
	(14.76)	(14.64)	(13.93)	(11.18)	(21.70)	(5.50)	(15.25)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	34	10	3	12	4		5	
	(1.00)	(1.11)	(0.33)	(1.71)	(0.67)		(2.50)	
咽頭結膜熱	17	1	5	2	8	1		
	(0.50)	(0.11)	(0.56)	(0.29)	(1.33)	(1.00)		
A群溶連菌咽頭炎	56	11	4	15	23	3		
	(1.65)	(1.22)	(0.44)	(2.14)	(3.83)	(3.00)		
感染性胃腸炎	265	58	64	70	68	1	4	
	(7.79)	(6.44)	(7.11)	(10.00)	(11.33)	(1.00)	(2.00)	
水痘	11	3	5	1			2	
	(0.32)	(0.33)	(0.56)	(0.14)			(1.00)	
手足口病	7	1	1	2	1		2	
	(0.21)	(0.11)	(0.11)	(0.29)	(0.17)		(1.00)	
伝染性紅斑	34	9	10	5	10			
	(1.00)	(1.00)	(1.11)	(0.71)	(1.67)			
突発性発しん	13	2	3	3	5			
	(0.38)	(0.22)	(0.33)	(0.43)	(0.83)			
ヘルパンギーナ	2				2			
	(0.06)				(0.33)			
流行性耳下腺炎	1				1			
	(0.03)				(0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2		1	1				
	(0.20)		(0.33)	(0.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	4		4					
	(0.67)		(2.00)					
無菌性髄膜炎	1				1			
	(0.17)				(1.00)			
マイコプラズマ肺炎	1				1			
	(0.17)				(1.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(郡山2、中和4)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(郡山1)
4類感染症	
5類感染症	急性脳炎2件(奈良市2) クローンフェルト・ヤコブ病1件(中和1) 後天性免疫不全症候群1件(郡山1) 水痘3件(奈良市2、中和1) 梅毒1件(奈良市1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(郡山1)

◆ 第52週のトピックス ◆

◆ 厚生労働省検疫所 FORTH: 中国湖北省武漢における原因不明の肺炎の発生(2019年1月)ー海外安全情報

<https://www.forth.go.jp/topics/20200107.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計		
インフルエンザ	男			9	17	16	22	28	15	26	26	32	21	68	13	12	17	44	18	14		2	400	6838	
	女		3	5	16	17	28	25	21	22	31	25	17	56	14	21	34	33	17	14	10	3	412	7126	
RSウイルス感染症	男			4	7	5	2			1													19	1076	
	女		1	3	6	3		2															15	941	
咽頭結膜熱	男			1	2	1	1				1												8	477	
	女			1	3	3	1	2								1							9	340	
A群溶連菌咽頭炎	男			1	3	2	4	5	6	4	1	3	4		1								34	1690	
	女			1			3	2	2	3	4	2	2	1	2								22	1296	
感染性胃腸炎	男		1	4	31	19	15	17	17	9	5	5	3	8		14							148	4830	
	女		3	15	10	13	14	7	8	5	4	5	11	3	19								117	4338	
水痘	男								1	2	1			2									6	237	
	女						3						1	1									5	174	
手足口病	男			1			2																3	1754	
	女				1	1	1		1														4	1471	
伝染性紅斑	男			1	1		2	1	1	2	1	2											11	430	
	女			1	1	7	5	6	1	1		1											23	436	
突発性発しん	男			4	3																		7	373	
	女			2	4																		6	290	
ヘルパンギーナ	男			1																			1	438	
	女			1																			1	404	
流行性耳下腺炎	男																								48
	女						1																1	43	
急性出血性結膜炎	男																								
	女																								
流行性角結膜炎	男																								
	女												1										1	147	
細菌性髄膜炎	男																								
	女											3											3	14	
無菌性髄膜炎	男																								
	女																						1	8	
マイコプラズマ肺炎	男				1																				
	女																						1	10	
クラミジア肺炎	男																								
	女																								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																								
	女																								

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ R1 ▲ H30 □ H29 〻 過去10年平均

